

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-509215(P2005-509215A)

【公表日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【年通号数】公開・登録公報2005-014

【出願番号】特願2003-529284(P2003-529284)

【国際特許分類】

**G 06 Q 50/00 (2006.01)**

【F I】

G 06 F 17/60 106

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月15日(2005.8.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

カラー製品を開発する方法であって、

複数のカラー製品の開発に関する特性を含む開発情報をデータベースへ保存するステップと、

少なくも第1のカラーを含む第1のカラー情報を受信するステップと、

前記受信した第1のカラー情報に基づき、少なくも前記第1のカラーを含む第1の開発情報を前記データベース内で特定するステップと、

前記カラー製品の少なくも1つの物理的特性に関するデータを受信するステップと、

前記第1の開発情報を用いて、前記少なくも1つの物理的特性が前記第1のカラーと両立するかどうかを決定するステップであり、この結果は前記カラー製品の製造工程で用いられること、

を含むことを特徴とする前記方法。

【請求項2】

カラー製品の開発を調整する方法であって、

少なくも1つのサイトプロセッサに設定された少なくも1つのデータベースに開発情報を保存するステップであり、前記開発情報は複数のカラー製品の開発に関する特性を含み、さらに前記開発情報は前記複数のカラー製品に複数のカラーを組み入れる工程を含み、

第1のカラー製品開発専門業者から少なくも第1のカラーを含む第1のカラー情報を受信するステップと、

前記受信した第1のカラー情報に基づき、少なくも前記第1のカラーを含む第1の開発情報を前記少なくも1つのデータベース内で特定するステップと、

前記第1のカラー製品の少なくも1つの物理的特性を受信するステップと、

少なくも2つのカラー製品開発専門業者の間で地球規模の通信ネットワークを用いて前記開発情報を通信するステップと、

前記第1の開発情報を用い、前記少なくも一つの物理的特性が前記第1のカラーと両立するかどうかを決定するステップと、

を含むことを特徴とする前記方法。

【請求項3】

カラー製品を開発するシステムであって、  
複数のカラー製品の開発に関する特性を含む開発情報を保存するデータベースと、  
少なくも第1のカラーを含む第1のカラー情報を受信する第1のソフトウェア手段と、  
前記第1のカラー情報に基づき、少なくも前記第1のカラーを含む第1の開発情報を前  
記データベース内で特定する第2のソフトウェア手段と、  
前記カラー製品の少なくも1つの物理的特性を受信する第3のソフトウェア手段と、  
前記第1の開発情報を用いて、前記少なくも1つの物理的特性が前記第1のカラーと両  
立するかどうかを決定する第4のソフトウェア手段と、  
を備えたことを特徴とする前記システム。